しおんちゃんとタバコ (スポーツ編)

- ① しおんちゃんは、小学校4年生になりました。今年からスポーツドリームという、スポーツクラブに入りました。毎回いろんなスポーツが楽しくできるので、しおんちゃんはクラブが大好きです。特にバドミントンが大好き。
- ② クラブが終わって帰ろうとしたとき、入り首の外で失失が2人タバコを吸っています。一生 けん 論練習をしてきて、さわやかな気分でいたのにタバコの真いと煙で質が痛くなりました。
- ③ しおんちゃんはお迎えのパパの電の中で、パパに相談しました。「スポーツセンターの入り口で大人の人がタバコを吸っていたの。 質が痛くなって、気持ち悪くなっちゃった。どうしたらいいの?」
- ④ 「パパはずっとinfa がっていたってinfa ったけどどうしてタバコがやめられたか、 みんなに教えてあげて」
- ⑤ パパは「お医者さんで薬をもらってやめたんだ」「気持ちの問題だけじゃなくて、ニュ チン依存症っていう病気になっているから、お医者さんの力を借りてやめてたんだよ」
- ⑥ 「吸わない人にまでタバコの煙を吸わせるのはよくないからスポーツセンターに言ってあの炭血はかたづけてもらおう」と言い、 ※の練習の時にセンターの篠りの人に話をしてくれました。
- ⑦ パパはスポーツドリームのミーティングの詩、「タバコの書」の話をして、お装達のおうちの人にタバコの良いやめ芳を教えました。また、吸っていない周囲の人たちにも害があることを説明し、スポーツセンターの菌りも禁煙になりました。
- 8 2020年の東京オリンピックに前け登園で禁煙のお店が増えて、養味しいものがますます美味しく食べられるようになって、みんな光気に築しく過ごせるようになりました。 (おしまい)















